

資料提供日	令和5年10月3日
担当課	財政課
担当者	久保浩之
電話番号	221-2210

令和5年10月3日
市長
(財政課)

令和6年度予算編成について

1 日本経済と国家予算の動向

我が国の経済情勢の先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。

このような中、国では「経済財政運営と改革の基本方針2023」において、国内外の構造的な課題の克服に向け、新時代にふさわしい経済社会を創造するべく、グリーン化、デジタル化のほか、こども・子育て政策の抜本的強化をはじめとする「新しい資本主義」の実現に向けた改革の基本方針が示された。この方針により、課題解決と同時に「成長と分配の好循環」を目指すものである。

2 姫路市の財政状況と今後の見通し

一方、本市財政においては、令和4年度決算は、新型コロナウイルス感染症のほか、世界的な原油価格・物価高騰の影響下において、様々な経済対策を切れ目なく実施しながら、市債残高の縮減や将来に備えた基金の積立を行うなど、財政の健全性維持にも配慮した結果、黒字決算を確保した。新型コロナウイルス感染症は感染症法上の位置づけが本年5月に季節性インフルエンザと同等の5類に引き下げられるなど収束に向かいつつあるものの、社会保障関係経費をはじめとする扶助費は引き続き高い水準で推移しており、経常収支比率が過去最高を更新するなど、財政の硬直化が進んでいる。

投資的経費においては、手柄山中央公園再整備事業が本格化を迎えるとともに、今後

については新美化センターや新市立高校整備をはじめとする老朽化した大規模施設の更新等が控えるほか、経常的経費においても増加する義務的経費や新施設の開業、物価上昇による既存施設の管理運営費の増等への対応に多額の財源が必要となってくる。

また、本市における出生数が 4,000 人を割り込み、想定を超えるペースで進行する人口減少への対応など、多様化、複雑化する行政課題を解決するためにも、社会経済情勢や市民ニーズの変化などを踏まえた既存事業のあり方や受益者負担に応じた使用料及び手数料等の見直しを行い、持続可能な財政構造を堅持していかなければならない。

3 予算編成の基本方針

令和6年度予算編成では、事務事業の抜本的な見直しを前提に、事業の優先順位を明確にし、物価上昇の影響にも対応しつつ、財政規律を遵守した健全で持続可能な財政を基礎として、本市のまちづくりの指針となる総合計画で目指す都市像「ともに生き ともに輝くにぎわい交流拠点都市 姫路」の実現に向け、市民の「命」「暮らし」「一生」を守り支えることを基本に、「活力」ある姫路を創造するため、重点施策に積極的に取り組む。

(1) 重点取組

以下の4点を予算編成上の重点取組として、国からの補助金など財源を確保しつつ、既存事業の廃止・見直しによる削減額の範囲内で、集中的・重点的に配分する。

重点取組

- ① 少子化対策・子ども支援
- ② デジタル化
- ③ グリーン化
- ④ 魅力あるまちづくり

(2) 主要事業

主要事業に選定された事業については、各局重点事業として優先的に予算を配分する。

(3) 行財政改革の徹底

「姫路市行財政改革プラン 2024」を踏まえ、組織が掲げる目標の達成に向け、アウトカム(成果)に着目し、事業の最適化に努めること。全庁的に実施する事業見直しのほか、各局は自律的事業点検により、各事業の目標を明確化し、実績に基づく費用対効果を分析したうえで、廃止を含めた事業の見直し方針を予算要求に反映させること。

4 予算編成日程

予算要求締切:令和5年10月23日

予算案確定:令和6年 2月初旬